

カフェ名物は「話の濃さ」。

街中のカフェであれば、珈琲の味、店の雰囲気、音楽、立地などに重きを置くのですが、このカフェの特徴として珈琲一杯の濃さよりもゲストの方のお話しの濃さを好む傾向があります。

今回のゲスト、デザイナーの小泉均氏は活版に魅了され続け、すでに30有余年。メディアテークの地下に鎮座する活版設備（印刷機・活字等）を駆使するワークショップなど活版活動に多大な指導と影響を与え続けている方であり、記念すべき第1回目のゲストとしてこれ以上、ふさわしい人物はいないのではないかとお招きした次第です。

小さな金属の文字から広がる無限の楽しさや深さがトークの中で次々に語られ、まるで万華鏡をのぞいているような気持ちに。単に紙の上に印刷するだけの技術に留まらず、活字の美しさ、仕組み、歴史などを知る楽しさが充分、お客さまに伝わったのではないかと思います。

お客さまに飲んでいただいたエスプレッソに負けない濃厚トークのひとつとき。今後もこのカフェの「美味しい時間」に期待しています。



作画:高島万貴子

ホスト せんだいメディアテーク
ゲスト 小泉 均
マスター 小出 尚喜

カフェ研からのコメント

1杯のカフェを求め立ち寄った店先で、偶然居合わせた客たちとふとしたきっかけで話題が広がる。一活躍の分野が違ふ人々が集い、様々なテーマが生まれ、広がり、その場でそれは終わることなく、彼らの本拠地に分散し、再び語られ広がっていきます。カフェとはそんな文化的ノード（接点）といえるでしょう。地下の活版工房から会場を7階に移してのサテライト展示とワークショップ。その最後に行われたカフェトークは、より多くの人に活版印刷に親しみ楽しんで貰いたいという思いから工房とび出した、smt活版印刷の新たな心意気も添えた、おいしいお話と、おいしいカフェのひとつときでした。

カフェは2日間、大盛況のうちに終わることができました。

色々、不慣れなもので、裏ではミスも多々ありました。（シュガーをコーヒーの倍用意しているのに、マドラーを一つも用意してなかったり。）しかし、SMTさんのご好意のお陰で何とか切り抜けることができました。ありがとうございました。

老若男女、カルチュラル・タイフーン参加者以外の方々にもお立寄りいただき、まさに「公共的」なカフェになったと実感しています。そして、それをドキッとさせる笑顔で支えた美少女ウェイトレスに、第1回ミス・カルタイの称号を送りたいと思います。

それにしても、喫茶店のマスターって面白！大学院を辞めて、実業家になろうと決めた2日間でした（笑）

今回は、ネスプレッソの3つの味（ヴィヴァルト、ヴォリュート、コズィー）を提供しました。なかでもヴィヴァルトは苦味の強い大人の味が皆様に好評で、リピーターの方もいらっしゃったほど。また、3つの味をそれぞれ試してみる方もいらっしゃいました。

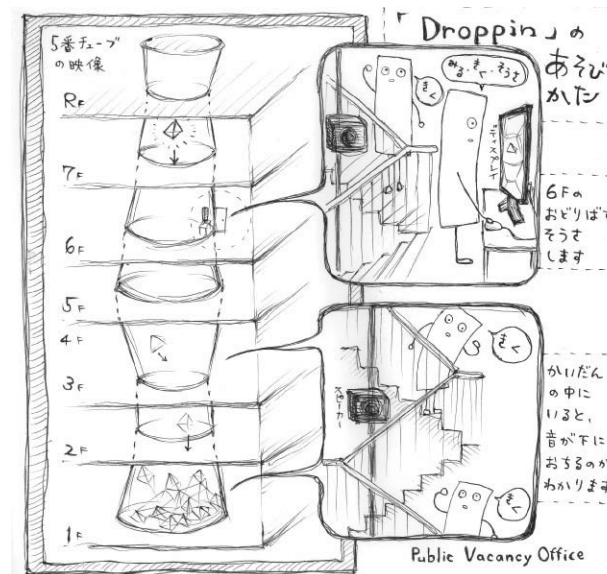


ホスト 笹島秀晃 山下貴之
(カルチュラルタイフーン
2008 in 仙台)

カフェ研からのコメント

風のカフェ Le café du ventは、各階で怒濤のように行われたカルチュラルタイフーンの白熱したイベントの休息地として、台風目のような役割を果たしました。しかし、ただ休むだけではなく、特別に選書されたカルチュラルスタディーズ関係の本を楽しめる仕掛けも用意され、コーヒーとともに議論を振り返る場にもなっていたのです。そして2日目には、よりコミュニケーション的な場として機能し、売り上げも倍増！カフェを計画した実行委員の山下さんには、カフェ研から「カフェ手配師」の称号を贈りたい！

カルチュラルタイフーン 5番チューブ企画



Dropin / Public Vacancy Office

Public Vacancy Officeは竹本香織と高松真平の2人のユニットです。「都市空間の中の空き地を探し、その場のかたちを借用して遊ぶためのツールを開発する」というテーマで、映像や音のソフトを作っています。

6月に5番チューブ内で発表した「Dropin」というツールを紹介します。6階踊り場のディスプレイでは5番チューブを再現した映像が映されます。通りがかった人が画面を操作すると新しい立体を生み出してチューブの中へ落とすことができます。立体はそれぞれ違った音を持っていて、画面の中の立体の位置に合わせて1階から7階それぞれの階に置かれたスピーカーから聞こえます。映像の中で落下させた立体を、実際の5番チューブの中では音を聞いて体験できる仕組みになっています。

5番チューブには階段が入っていますが、それを除けば巨大な吹き抜けです。「きっと上からなにか落として遊んだら楽しいだろうな」という二人の考えからこのツールは生まれました。

当日の様子はPublic Vacancy Officeのwebサイトから見ることができます。(http://p-vo.net/)